



武蔵村山市
社会福祉協議会
マスコットキャラクター
★こごりん★

地域の皆さんにお届けしたい情報や
地域福祉コーディネーターの活動などをご紹介します！

No.5
令和2年
1月号

ちいきふくしねっと

12月、社会福祉協議会を通じて、地域に新しいつながり、ご縁が生まれました！ 【地域の居場所×特技ボランティア】

「こども食堂パプリカ」
×
「不思議教室」福岡さん

12月14日（土）、毎月第2土曜日正午スタートのこども食堂パプリカさんに28名が参加されました。初の試みでホットケーキづくり体験と、1時過ぎからはイベント「不思議教室」が行われました。小学生のこどもたちやその家族も参加して、輪ゴムやトランプを使った手品やなぞなぞで楽しい交流となりました。



▲福岡さんの手品の種明かしを真剣に聞くこどもたち…。手品体験も大盛況。

▲ホットケーキ体験

小地域福祉活動団体
「倶楽部アネモネ」
×
福祉ネイル「Mizu-yuu」

12月2日（月）、小地域福祉活動団体の倶楽部アネモネさんが、毎月第1月曜日に開いているアネモネ茶房で、「Mizu-yuu」富ヶ原さんによるネイルのイベントがありました。有料イベントにも関わらず、今回の企画をきっかけに初めて茶房に参加くださるかたも！ネイルやトリートメントの施術を受け、血行のよくなった指先を見せ合い、笑顔いっぱいの地域交流の機会となりました。



「まどか食堂」「NPO 法人
いつひよファミリー・育はぐ」
×
手芸サークル「うさぎの会」



うさぎの会さんに手芸作品の提供をお願いしたところ、たくさんの作品をいただきました。地域食堂の「まどか食堂」さん、児童館親子ひろば事業「みんなであそぼう！」を行なっている、いつひよファミリーさんにお渡しし、交流の場に活用していただきました。



むさしむらやま社協発お知らせ



申込・問合せ先：地域係(電話：042-566-0061、FAX:042-566-0253)

ひきこもりの地域支援を考える研修会

KHJ 全国ひきこもり家族会連合会で家族相談を担当する講師による地域福祉支援者向けのひきこもりの理解と対応、家族支援、家族会の重要性について学べる研修会です。



- ★日時：2月5日(水) 18:30~20:30
- ★会場：市民総合センター3階 集会室
- ★講師：KHJ 全国ひきこもり家族会連合会 上田 理香 氏(家族相談士、KHJ 認定ひきこもりサポーター)
- ★対象：高齢福祉、精神保健福祉等に携わる地域支援者
- ★定員：先着 30 名 ★参加費：無料
- ★事例をお持ちのかた、ぜひ予定を調整してご参加ください。

むさしむらやま不登校・ひきこもり 家族会立ち上げ準備会(第3回)

ひきこもり当事者のいるご家族が安心して悩みを話し、気持ちをわかちあい、学び合い、一緒に考えていく場ができればとの思いで開催しています。準備会を重ねるごとにご家族の参加が増えています。ご参加お待ちしております。

- ★日時：2月12日(水) 13:30~16:00
- ★会場：市民総合センター2階ボランティア・市民活動センター会議室
- ★対象：市内及び近隣地域在住のご本人及びご家族
- ★内容：家族会立ち上げに向けた意見交換、参加者同士の交流等

フードバンク事業 ~眠っている食材が、困っている誰かの命綱になります！~

ご家庭で眠っている「いただきもの」や「買いすぎてしまった」食品がございましたらご寄附をお願いします。社会福祉協議会を通じ、生活に困窮した世帯、子ども・地域食堂を実施している団体にお渡しし、生活再建に向けた支援等に活用します。



<ご寄附いただきたい食品>未開封、賞味期限が1か月以上先のもの、常温保存できるもの。

ありがとう
ございました

【令和元年度上半期実績】

| | |
|--------|-----------------------|
| 食品寄贈件数 | 36 件 |
| 支給件数 | 市民 16 件 子ども食堂 30 件 |

※生活に困窮した世帯に対しては、米・缶詰、乾麺・レトルト食品等1~2週間分を、市内子ども食堂3団体へは調味料等をお渡ししました。



●○ 発行・連絡先 ○●
社会福祉法人武蔵村山市社会福祉協議会
福祉総務課 地域係
地域福祉コーディネーター(網代・吉野)

〒208-8503
 武蔵村山市学園 4-5-1 市民総合センター2階
 電話：042-566-0061 FAX:042-566-0253
 Eメール：chiiki@mmsshakyo.icomoffice.jp
 ★facebook(武蔵村山市社会福祉協議会)更新中!